

条幅部自由参考

6月25日正午必着

明石春浦先生書



閑居^{かんきょ}幽事^{ゆうじ}多 (陸放翁) 幽事は風流。

明石幸子書



積雨山途善乍晴、煖雲浮動水花明 (王守仁)

山道をゆくうちに降りつづく雨がたちまち晴れ、暖かい雲気がたちのぼって水辺の花が美しく目にうつる。



条幅部創作課題

四種の詩文から一種を選択して出品のこと。

憐_レ蛾_レ 不_レ點_レ燈 (茶根譚)

蛾_がを憐_れんで 燈_をを點_ぜず。

蛾が火中に投ずるのを憐れんで燈火をともしない。風流心。

千卷_二蠹_一書_二忘_二歲_一月_一 (陸 游)

千卷_の蠹_書に歲_月を忘_れ、一尊_の濁_酒に乾_坤を信_ず。

蠹書は虫のくった古書。尊は樽。古書を読み耽って歳月を忘れ、濁酒に酔うてわが身を天地にまかせろ。

晚_レ春_二答_一嚴_レ少_レ尹_レ諸_レ公_レ見_レ過_一 (王 維)

晚_春 嚴_少尹_諸公_に過_{らる}に答_う 王_維

松_二菊_一荒_二三_一徑_一 圖_二書_一共_二五_一車

松_菊 三_徑荒_れ 圖_書 共_に五_車

烹_レ葵_二邀_一上_二客_一 看_レ竹_二到_一貧_二家_一

葵_を烹_て 上_客を邀_え 竹_を看_て 貧_家に到_る

雀_二乳_一先_二春_一草_一 鶯_二啼_一過_二落_一花_一

雀_は乳_して 春_草に先_んじ 鶯_は啼_いて 落_花を過_ぐ

自_レ憐_二黃_一髮_二暮_一 一_二倍_一惜_二年_一華_一

自_ら憐_れむ 黃_髮の暮_れ 一_倍年_華を惜_しむ

縁_先に玉_卷く芭_蕉 玉_解けて五_尺の縁_手水_鉢を掩_ふ (正岡 子規)

半紙部規定課題A

6月25日正午必着



※作品には必ず落款を入れてください。

明石春浦先生書

※課題A(楷書)と課題B(四体の中より一書体選択)の二点を出品のこと。

半紙部規定課題B

6月25日正午必着

行書

鳥窺新
罇栗

隸書

鳥窺新
罇栗

明石春浦先生書

草書

鳥窺新
罇栗

行草書

鳥窺新
罇栗

回れる塘つたには、越の地の水が分れて流れており、年古としふるりた樹々には、呉の地の煙けむりがいつぱいにむらがる
竹は地を掃うかのように揺れて、席しきを敷くように催促するし（池塘のほとりには）蘿れんが垂れ下り、船をつなぐのを待つ
ているかのよう

鳥ははじけたばかりの栗の実をのぞきこみ、亀はなかなば傾かたむいている蓮の葉の上にあがる
帰ることを忘れてしまうこの庭園をしばしば訪れるたびに、俗事に束縛そくばくされているこの身を思い、深いためいきをつ

秋日過あきひ 徐氏園林じょしえん 包佶ほうぎ

回塘分越水かいとうぶんこすい

古樹積吳煙こじゆせきごえん

掃竹催鋪席そうちくさいふせき

垂蘿待繫船すいれんたいけいせん

鳥窺新罇栗ちゆうさうしんせうり

龜上半敬蓮かみかみはんけいれん

屢入忘歸地るうにわしきき

長嗟俗事牽ちやうさそくじけん

秋日しゅうじつ 徐氏じょしが園林えんりんに過よる

包佶ほうぎ

回塘かいとう 越水こすいを分ちわかち

古樹こじゆ 吳煙ごえんを積つむ

掃竹そうちく 席せきを鋪しかんことを催うながし

垂蘿すいれん 船ふねを繫つなぐんことを待まちつ

鳥とりは窺うかがう新あたらしに罇つらけし栗くり

龜かみは上のほる 半なかば敬やうつ蓮れん

屢しばしばく帰かへることを忘わすれる地ちに入り

長ながく嗟さす 俗事そくじに牽ひかるること

(出典)
朝日新聞社刊
「三体詩」下より

条幅部半紙部臨書課題





用^テ大媯^ニ散邑^ハ、^チ迺^レ即^ニ鼓^ヲ用^ス。
田^ノ肩^ヲ。自^リ滄^シ、涉^リ以^テ南^シ。



用^テ大媯^ニ散邑^ハ、

西周後期 金文・散氏盤

金文は、甲骨文の後にあらわれた書体で、中国殷周の青銅器時代に铸込まれたり、刻まれた銘文。漢代に多く行われた石に文字を刻する石文と合わせて金石文と呼ばれ、その研究をすることを金石学という。

散氏盤は、西周後期の盛水用の青銅器の内底に铸出された銘文で、器は口径50・5センチ、高さは20・5センチ。内容は、散の国とそくの国の境界に関する契約の記録とされている。

銘文は19行、35字で、字体は他の金文と比べてやや扁平で、異彩を放つ珍しいものと言われている。
(春濤)



ば じゅつ
馬 術

中学一年

雨宮春聲先生書



しら さぎ
白 鷺

中学二三年

菅井松雲先生書

※作品には必ず学年と氏名を毛筆で記入してください。



めい さん
名 産

小学五年

榎戸春龍先生書



ろん ぶん
論 文

小学六年

横川春川先生書

※作品には必ず学年と氏名を毛筆で記入してください。

6月25日正午必着



きん
金

いろ
色

小学三年

藤田幸春先生書



でん
伝

き
記

小学四年

細谷春誠先生書

※作品には必ず学年と氏名を毛筆で記入してください。



明石幸子書

か に 小学一年・幼年



森戸春濤書

のほ 上 る 小学二年

※作品には必ず学年と氏名を毛筆で記入してください。

教育部硬筆

ペン字部

固	の
有	う
の	や
芸	か
の	ぶ
う	き
で	は
す	日
	本

小学五年

空	教
気	室
を	の
入	ま
れ	と
か	を
え	開
よ	け
う	て

小学六年

ま	夏
で	至
か	は
最	日
も	の
長	出
い	か
日	ら
で	日
す	没

中学

お	八
茶	十
を	夜
飲	に
む	摘
と	み
縁	採
起	ら
が	れ
よ	た
い	

一般(級位)

あ	急
と	が
よ	ず
り	ば
は	濡
と	れ
せ	ず
つ	ま
の	ま
む	し
ら	を
回	旅
	人
	の

一般(段位)

急がずば濡れざらましを旅人のあとよりはるる野路のむら雨(太田道灌)

明石幸子書

※出品には玄和硬筆用紙を使用し幼年・小学は鉛筆 中学・一般はペンまたはサインペンで書くこと。(ボールペン不可) また、作品には必ず学年と氏名を記入してください。消しゴムを使用した作品は出品には適しません。

つ	か
の	た
を	つ
	む
だ	り
し	が
た	

幼年

そ	七
ら	い
に	ろ
	の
か	に
か	じ
る	が

小学一年

つ	今
て	に
き	も
そ	雨
う	が
て	
す	ふ

小学二年

の	六
き	月
ね	十
ん	日
日	は
で	
す	時

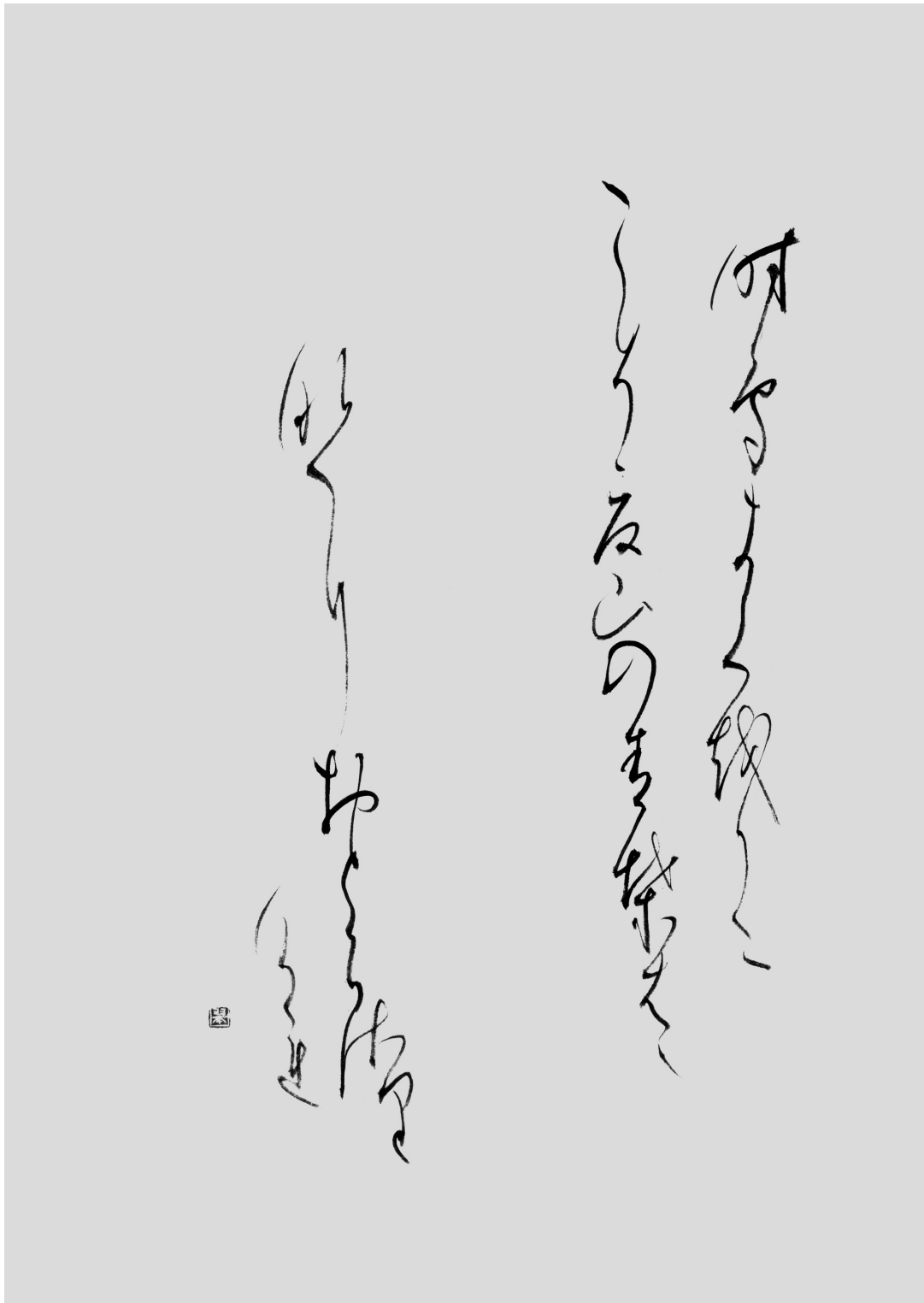
小学三年

田	見
が	わ
広	た
が	す
つ	か
つ	ぎ
て	り
い	水
る	

小学四年

明石幸子書

※出品には玄和硬筆用紙を使用し幼年・小学は鉛筆 中学・一般はペンまたはサインペンで書くこと。(ボールペン不可)
また、作品には必ず学年と氏名を記入してください。消しゴムを使用した作品は出品には適しません。



松永翠舟先生書

時鳥 トキトリ
 支 し 越 こ 二 に 曾 そ 夏山 なつやま の 青葉 あおば は は は は な な に に
 者 もの 々 々 那 な 耳 みみ
 おとらざりけれ
 佐里介連
 (西行法師)